



成田 あれ・これ



令和5年1月号 第331号

発行:(一社)成田市観光協会
成田市花崎町839
0476-24-3198

新型コロナウイルスの影響によりイベントの変更や中止が生じる場合があります。
最新情報をご確認の上お出かけください。ご理解の程どうぞよろしくお願いいたします。
尚、イベントの情報は令和4年11月16日現在です。



成田山新勝寺 御護摩祈禱時間

「成田のお不動さま」の愛称で親しまれている成田山新勝寺は、真言宗智山派の大本山です。
1,000年以上の歴史をもつ全国有数の霊場として知られています。
【お問合せ先】成田山新勝寺 TEL 0476-22-2111

1月	0時(元朝)	午前1時30分	午前3時	午前4時30分
元日	◎	○	○	○

表の◎印は新春特別大祈禱会です。

	6時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
1日	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○
2日～3日	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○
4日～7日	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
8日～9日 日祝	○		○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
10日～15日 平日・土日	○		○	○	◎	○	○	○	○	○		
16日～27日 平日	○		○	○	◎	○	○	○	○			
21日～22日 土日	○		○	○	◎	○	○	○	○	○		
28日初不動	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○		

コロナ禍の状況により変更することがあります。ご理解の程どうぞよろしくお願いいたします。

七草御印紋(ななくさ ごいんもん)

成田山新勝寺にて七草の日(1月7日)に行なわれる「七草御印紋」は、古くより成田山に伝わる伝統行事。御本尊不動明王を表す、「カン」と読む梵字が刻まれた朱印を参詣客の額にあて、無病息災、身体健全、学業成就を祈ります。尚、この御印紋は、「新春不動明王御印紋」として、大本堂東側にて1月1日～1月28日まで特別に授与されます。初不動は1月28日(土)です。毎月28日はお不動様の縁日であり、初不動は、年の初めの縁日として多くの参詣客で賑わいます。

宗吾霊堂 御護摩祈禱時間

真言宗豊山派で、木内宗吾様のお墓があることでも知られています。

【お問合せ先】宗吾霊堂 TEL 0476-27-3131



1月1日～3日	【大護摩】0時、1時(1日のみ) 6時30分、10時、11時、12時、13時、14時、15時
1月4日～9日	【大護摩】11時、13時 【ご祈禱】10時、12時、14時、15時
1月10日～31日	【大護摩】土・日の11時、13時 【ご祈禱】10時～15時まで毎時



1月の主な行事予定

第39回 令和5年 新春航空安全祈願祭

航空機及び空港利用客の安全を祈願し、また国際交流の推進、並びに日本のお正月の風習を味わっていただき、地域と空港の共存共栄を図ることを目的に、成田山新勝寺の僧侶による法楽が行われる他、第1・第2ターミナル出発ロビーでは、鏡餅・こも樽の飾り付けが行われます。

【日時】 1月1日(祝・日) 8時～ 式典開始

【場所】 式典会場: 成田国際空港 第2旅客ターミナルビル3階国際線出発ロビー

【お問合せ先】 (一社)成田市観光協会 TEL 0476-22-2102



成田山書道美術館「十三代目市川團十郎白猿襲名記念 成田屋市川團十郎の書と絵画」

十三代目市川團十郎白猿の襲名を記念して、代々の團十郎自身の手による書や絵画を集めた特別展が開催されます。江戸時代から今に至るまで、歌舞伎界の巨星としてその名を轟かせてきた代々の市川團十郎の息遣いを間近に感じてみませんか。市川家伝来の品も多く出展します。なお、1階では「生誕100年の作家の書」が展示されます。

【日時】 1月1日(祝・日)～2月12日(日) 9時～16時(入館は15時30分まで)

【ご利用案内】 1月1日～1月3日は、8時30分～16時30分(入館は16時まで)

1月休館日 10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

2月1日～の休館日 月曜日(月曜が休日の場合は開館し、翌日休館)

【お問合せ先】 成田山書道美術館 TEL 0476-24-0774



房総のむら「むらのお正月」

獅子舞や和風・羽根つきなどの昔懐かしい日本のお正月風景が楽しめます。各日干支の絵馬をプレゼント!(なくなり次第終了)和服の方は入場無料です。

【日時】 1月3日(火)・4日(水) 9時30分～16時

(1月7日(土)からは9時～16時30分となります)

【休館日】 原則月曜日(月曜が休日の場合は開館し、翌日休館)

1月の休館日: 1日(祝・日)・2日(月)・5日(木)・6日(金)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

【お問合せ先】 千葉県立房総のむら TEL 0476-95-3333



新たな年が、良い年となりますように等々、絵馬に願いをかける習わしが日本には古くからあります。もともとは、生きた馬を奉納していましたが、平安時代ごろより馬の絵を額におさめ、これを奉納するようになり、その後祈願の内容によりいろいろな図柄が用いられるようになりました。



現在、成田山で奉納できる絵馬は数種類あります。開運成就にご利益のある開運絵馬にはお不動様。合格祈願絵馬には、お不動様とお不動様の脇を固める矜羯羅(こんがら)童子と、制多迦(せいたか)童子。恋愛成就にご利益のある恋愛成就絵馬には愛染明王。健康長寿を祈願する絵馬には薬師如来。商売繁昌・出世開運を祈願する出世開運稲荷の絵馬には白い狐・・・といったように、願いに応じた仏様達が描かれています。お願い事を書いて、祈願してみたいはいかがでしょうか。

晴れてお願い事が成就された時には、お礼のために、再び参詣をされるのが良いとされています。成田山でのお礼の参詣は、大本堂にお詣りされ、お不動様に手を合わせて、感謝の気持ちを伝えましょう。皆様のお願いが叶い、2023年も良い一年となりますように。心からお祈りいたします。

★イベント等の関連情報については、FEEL成田(<https://www.nrtk.jp>)をご覧ください。★